

## 蒲田駅周辺地区グランドデザインの改定について

### グランドデザインについて

グランドデザインは、総合的・長期的視点でまちの将来像を掲げ、これを実現させるまちづくりの方針に基づいた取り組み施策を示したものです。

まちの将来像 「にぎわいあふれる多文化都市、誰もが安心して気持ちよく過ごせる人にやさしい蒲田」



### 将来像を実現する3つの基本方針と12の目標

#### 基本方針1 商業・にぎわい・交流の創出

蒲田の地域特性を活かして、多文化の魅力を発展させながら様々な人々が交流する、持続可能な活力とにぎわいを生むまちを目指します。

- 目標1 いきいき元気な商業のまち
- 目標2 人が行き交うにぎわいのあるまち
- 目標3 来街者を魅了し、何度も訪れたいまち

#### 基本方針2 都市機能の向上

区内最大の交通拠点都市として、住む人・訪れる人に快適・便利なまちを目指します。

- 目標4 ゆとりを感じる機能性の高い駅前広場
- 目標5 利便性の高い蒲田駅と公共交通
- 目標6 商・住の調和がとれたまち
- 目標7 京急蒲田駅周辺のまちづくり

#### 基本方針3 まちの快適性の確保

住む人・訪れる人に心地よい環境をつくり、高齢者・子ども・障がい者・外国人など、誰もが安心して過ごせる、人にやさしいまちを目指します。

- 目標8 歩行者と自転車が快適に共存できるまち
- 目標9 人にやさしいまち
- 目標10 安全で暮らしやすいまち
- 目標11 清潔で美しいまち
- 目標12 水と緑のある、潤いを感じるまち

### 改定の概要

#### 1 背景・目的

##### (1) 背景

「蒲田駅周辺地区グランドデザイン」は、平成21年度の策定から、まもなく10年が経過し、区内外を取巻く情勢と蒲田駅周辺におけるまちづくりの動向に変化が生じている。また、駅や駅前広場など、蒲田駅周辺の都市基盤施設を一体的に捉えたまちの機能更新が必要となっている。

##### (2) 目的

現在のグランドデザインの検証を行うと共に、更なるにぎわいや回遊性の向上を図り、将来に渡り持続可能な発展を目指すため、時点更新に向けた検討を開始する。

#### 2 改定のポイント

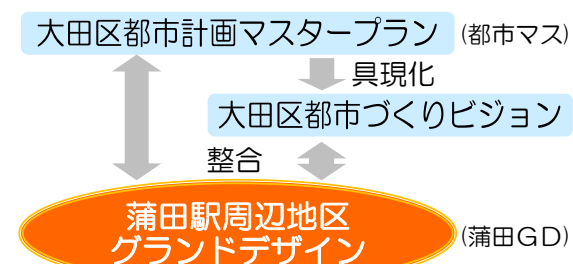
駅舎・駅ビルの建替え、東西自由通路の整備、新空港線の整備、更には駅周辺街区の共同化や駅前広場の拡張などを考慮した蒲田駅周辺の一体的な中長期の方針を示す。

##### (1) 追加すべき視点

「東京圏の一翼を担う広域拠点性の向上」、「新空港線整備を契機とした沿線のまちづくりと地域の活性化」、「持続的な成長を牽引する産業と創造のまちづくり」、「多様化するライフスタイルへの対応」…等

##### (2) 進め方

上位計画である都市計画マスタープランが同時期に改定するため、都市マス改定に関する有識者委員会の下に、蒲田GDの有識者委員会(部会)を設置し、一部委員に両委員会の委員を兼務いただくことで、両計画の整合性を図る。



#### 3 スケジュール(予定)

※現時点でのスケジュールであり、進捗に応じ変更になる可能性があります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和元年 (2019年)	骨子作成											
令和2年 (2020年)	素案作成										案作成	
令和3年 (2021年)	案作成										改定	

区民参画：骨子・素案・案ごとに実施する。

様々な意見を受け止め、計画に反映することで多方面から共感を得られる計画を目指す。  
有識者委員会：骨子・素案・案ごとに複数回開催する。

専門的知見を有する学識経験者からアドバイスを受け進めていく。